

【公報種別】特許法第 17 条の 2 の規定による補正の掲載

【部門区分】第 3 部門第 2 区分

【発行日】平成24年11月22日 (2012.11.22)

【公表番号】特表2012-508750(P2012-508750A)

【公表日】平成24年4月12日 (2012.4.12)

【年通号数】公開・登録公報2012-015

【出願番号】特願2011-536441(P2011-536441)

【国際特許分類】

A 6 1 K 38/00 (2006.01)

A 6 1 P 17/14 (2006.01)

A 6 1 K 45/00 (2006.01)

A 6 1 P 35/00 (2006.01)

C 0 7 K 14/47 (2006.01)

【F I】

A 6 1 K 37/02 Z N A

A 6 1 P 17/14

A 6 1 K 45/00

A 6 1 P 35/00

C 0 7 K 14/47

【手続補正書】

【提出日】平成24年9月28日 (2012.9.28)

【手続補正 1】

【補正対象書類名】特許請求の範囲

【補正対象項目名】全文

【補正方法】変更

【補正の内容】

【特許請求の範囲】

【請求項 1】

脱毛を治療するための組成物であって、
該組成物が繊維芽細胞増殖因子 9 ポリペプチドを含み、かつ該組成物が対象の脱毛領域における破壊された表皮に投与されることを特徴とする組成物。

【請求項 2】

変性皮膚疾患を治療、抑制または抑止するための組成物であって、
該組成物が繊維芽細胞増殖因子 9 ポリペプチドを含み、かつ該組成物が対象の変性皮膚疾患領域における破壊された表皮に投与されることを特徴とする組成物。

【請求項 3】

脱毛を治療するための組成物であって、
繊維芽細胞増殖因子 9 ポリペプチド及び W n t ポリペプチドを含むことを特徴とする組成物。

【請求項 4】

変性皮膚疾患を治療、抑制または抑止するための組成物であって、
繊維芽細胞増殖因子 9 ポリペプチド及び W n t ポリペプチドを含むことを特徴とする組成物。

【請求項 5】

請求項 1 または 3 に記載の組成物であって、
前記脱毛がアンドロゲン性脱毛症 (A G A) に起因することを特徴とする組成物。

【請求項 6】

請求項 5 に記載の組成物であって、

前記 A G A が男性型脱毛症であることを特徴とする組成物。

【請求項 7】

請求項 5 に記載の組成物であって、

前記 A G A が女性型脱毛症であることを特徴とする組成物。

【請求項 8】

請求項 1 または 3 に記載の組成物であって、

前記脱毛が皮膚損傷に起因することを特徴とする組成物。

【請求項 9】

請求項 1 または 3 に記載の組成物であって、

前記脱毛が前記対象の頭皮または眉に存在することを特徴とする組成物。

【請求項 10】

請求項 1 または 3 に記載の組成物であって、

前記脱毛が前記対象の瘢痕化皮膚組織に存在することを特徴とする組成物。

【請求項 11】

請求項 1 ないし 10 のいずれか一項に記載の組成物であって、

該組成物の投与が、表皮破壊の 3 ~ 12 日後に行われることを特徴とする組成物。

【請求項 12】

請求項 1 ないし 11 のいずれか一項に記載の組成物であって、

表皮破壊が、前記脱毛領域または変性皮膚疾患領域を物理的若しくは化学的刺激に曝すことにより行われることを特徴とする組成物。

【請求項 13】

請求項 1 ないし 11 のいずれか一項に記載の組成物であって、

表皮破壊が、前記脱毛領域または変性皮膚疾患領域を放射線に曝すことにより行われることを特徴とする組成物。

【請求項 14】

請求項 1 ないし 13 のいずれか一項に記載の組成物であって、

該組成物の投与が、局所投与により行われることを特徴とする組成物。

【請求項 15】

請求項 1 ないし 13 のいずれか一項に記載の組成物であって、

該組成物の投与が、表皮下投与により行われることを特徴とする組成物。

【請求項 16】

請求項 2 または 4 に記載の組成物であって、

前記変性皮膚疾患が環状肉芽腫であることを特徴とする組成物。

【請求項 17】

請求項 3 または 4 に記載の組成物であって、

前記 W n t ポリペプチドが W n t 7 ポリペプチドであることを特徴とする組成物。

【請求項 18】

脱毛を治療するための組成物であって、

該組成物がソニック・ヘッジホッグ (S H H) を上方制御する化合物または因子を含み、かつ該組成物が対象の脱毛領域における破壊された表皮に投与されることを特徴とする組成物。

【請求項 19】

変性皮膚疾患を治療、抑制または抑止するための組成物であって、

該組成物がソニック・ヘッジホッグ (S H H) を上方制御する化合物または因子を含み、かつ該組成物が対象の変性皮膚疾患領域における破壊された表皮に投与されることを特徴とする組成物。

【請求項 20】

請求項 19 に記載の組成物であって、

前記変性皮膚疾患が環状肉芽腫であることを特徴とする組成物。

【請求項 21】

請求項 18 または 19 に記載の 組成物 であって、

S H H を上方制御する前記 化合物または因子 が繊維芽細胞増殖因子 9 ポリペプチドであることを特徴とする 組成物。